

社長ブロガー登場！



▶ Profile

はたの ようこ 1947年生まれ。短大卒業後、父の創立したハタノ工業（現ハタノシステム）に入社。92年、父の死去に伴い、社長に就任。自家用発電設備の販売・据付施工、メンテナンスをメインに手がける同社は年商30億円、従業員71名、本社・東京都港区。
<http://www.hatano.co.jp/>

その①

株ハタノシステム社長
波多野 容子 氏

有用な発信ツールとして定着しつあるブログ。書く楽しみから、自身と会社への効用まで、社長ブロガーに語つていただきました。

ブログを始めたのは去年の四月です。ちょうど周囲でブログを始めた人が増えてきて、会社のことを知つていただきツールになると思つてましたし、社会問題や環境問題で自分の思いを誰かに伝えたい気持ちもありました。

ブログを通して私の思いを訴えることで共感してくださる方も出ても、大きな力になつていけばいい——そう思つていたところに、いま参加させていただいている「経営者会報ブログ」の事務局から説明会のご案内をいただいて、そこで事務局の方や、すでに始めていらっしゃる経営者の方のお話を聞いてみて、やる気になりました。

♪自分の言葉を穢されたくない

一般的なブログでは、心ない人の中傷コメントを受けたりするリスクがありますよね。私は自分が記した言葉をそんなふうに穢されたくはなかった。経営者会報ブログは会員制で、そうした中傷メールは事務局の方が常にチェックし

株式会社 ハタノシステム 代表取締役社長 波多野 容子 Yoko Hatano

株式会社ハタノシステム(代表取締役社長 波多野 容子)の日記です

最新記事: 01/02/2009 全員No. 000102 発行日: 2006/03/31日 開催回数: 167回 文字サイズ: 小さく 大きく 組合せ

経営者会報ブログ | 会社概要 | 主な商品・サービス | 個人プロフィール | アクセス・連絡先 | リンク集

このカテゴリー内の <前の記事へ 2007年01月05日(金) 更新

仕事始めです

いいよいよ今日から私がはじめて活動開始です。 朝おはようおめでとうございます。 おのれみは是非 日の出の美しいイメージナビゲーション部に 流れてもらいたいと思います。 どうぞよろしくお願いします。

私はまだ会員登録していないので、会員登録の手続きを済ませてからお読みください。 こうして会員登録すれば、会員登録の権利が得られます。 どうぞよろしくお願いします。

こうしてお読みあわせいただけて嬉しい限りであります。 そしてまたお読み頂けてくれる読者の皆さんに感謝しています。 我が社はそういう方にによって支えられているのです。

弊社のコンニースピリット It's Wonderful to see You 一人一人が自分自身の責任で あなたに会えてよかったと言えていただける前菜のサービスを心掛けよう

今最も多くお問い合わせが多いお問い合わせ 会員登録の手順をしたいと思います。

第一回: お問い合わせ下さい! [1/2/29] 第二回: お問い合わせ下さい! [1/2/27] 第三回: お問い合わせ下さい! [1/2/25] Merry Christmas & Happy New Year [1/2/25] おしゃれな写真 [1/2/22] 会員登録の手順をもう一度見て下さい! [1/2/22]

http://yoko.keikai.tohblog.jp/

はお名刺を交換させていた
だいたあと、ブログを見て
くださる方が多くて、次に
お会いしたとき、ブログが
きっかけで話が弾んだりす
ることも増えてきました。
それに「誠実な仕事をしま
す」と口で言うより、ブロ
グを見ていただいたほうが
私の姿勢も伝わって、信用
していただけるようになります。

てくださると聞いて、これなら安心だと思つたんです。
いま、本当に始めてよかつたと思つています。会員同士、トラックバックやコメントをやりとりすることもありますが、皆さん誠実で、言葉を素直に受け止めてくださる、いい方ばかりで、とても安心感があります。

♪人とのつながりがより濃厚に

一番大きかったのは、人とのつながりが、以前よりも濃くなつたことです。

ハタノシステムという会社を取りのうえでは知つていても、私という人間のことは深くは知らないのが普通だと思いますが、今まで続けられるか不安もありました
が、ほとんど毎日のように書いています。朝、出社するとまずブログを書くのが日課になりました。これはかなり有意義な時間だと思
います。自分自身の心のあり方、生き方を自分に問いかず、精神修
養の場になつているんです。

一般的なブログでは、心ない人の中傷コメントを受けたりするリスクがありますよね。私は自分が記した言葉をそんなふうに穢されたくはなかった。経営者会報ブログは会員制で、そうした中傷メールは事務局の方が常にチェックし